



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：松崎 浩 幹事：野沢 達也 発行：会報・広報委員会

第 2973 例会 (3号) 2015 年 7 月 16 日 (木) 雨

外部卓話 SPEECH

「いわきに伝わる

二人の姫の物語」

七十七銀行監査部副部長 (前平支店長)

太田 弘様



私は、この6月まで平支店長を務めていました。いわき平RCの例会で好きな歴史の話をしてほしいと言われて、引き受けましたが、その時は異動があると思っていませんでした。ただ、副題の「広域観光の発展と東北地方の交流人口拡大への期待」との視点から、お世話になったいわきの観光振興や交流人口を増やすため何かヒントになり、お役に立てるのであればと、今日は休暇を取って仙台から来ました。

観光は成長産業の一つと思われれます。特に最近では「インバンド」、海外の旅行客を数多く取り込み、さらにリピーターとなるよう地域の魅力を磨くことが重要視されています。その意味で地域の歴史にストーリー性があれば、脚光を浴び売り込む要素になります。政府は観光立国行動計画で、観光は人口減少などで悩む地域にとって有力な基幹産業になると位置づけています。そのためには大型観光船の誘客など、さまざまな努力が必要になるのです。

東北の歴史を語る時、私が務める七十七銀行の歴史も少し紹介させてもらいます。七十七銀行の創業に尽力したのは日本の資本主義の父とされる渋沢栄一氏です。第一国立銀行の頭取であったほか、数々の企業の重職を務められました。当時、渋沢氏は常磐興産の前身の一つ、磐城炭鉱の大株主であり、七十七銀行の平支店開設にも大いに関わりました。また、当行の二代・四代の頭取を務めた遠藤敬止氏は会津藩士で、戊辰戦争の際に鶴ヶ城に籠城して戦いました。明治23年に新政府が廃れ果てた鶴ヶ城を払い下げしようとした時、遠藤氏は私財を投げ出し城跡を購入し、主君だった松平家に献上しました。土地が分散するのを防ぎ「会津の魂を救った」と今も称賛されています。

さて今回、お話しするのは、伊達政宗公の祖母である久保姫と、平泉の金色堂に模して白水阿弥陀堂を造った徳姫の二人についてです。久保姫は、1520年ごろ飯野平藩主・岩城成隆の弟重隆の子として生まれました。成隆には子がなく、重隆の子も女子だけだったので、久保姫が白河家に

嫁ぎ、男子が生まれたら岩城家の跡取りとして迎える予定でした。しかし、伊達と組んでいた相馬家が久保姫を媒介とした伊達・岩城同盟を勧奨し縁談を強要しました。一説によると、白河へこし入れしようとした久保姫を強奪し、伊達晴宗に嫁ぐことになったということです。晴宗と久保姫の相性は良好で六男五女に恵まれ、長男を岩城家の後継とし、二男輝宗が伊達家を継ぎました。輝宗は仙台藩祖となる伊達政宗の父です。久保姫の夫晴宗は、実の父と争いが絶えず、ついには晴宗が幽閉される危機に陥りました。家来によって救出された後、久保姫が父の岩城重隆に援軍を依頼したことで晴宗は実父を討ち破ります。久保姫が父に助けを求めなければ伊達政宗も、この世に生まれていなかったのです。久保姫は、幼少時代の政宗が片目を失い、母親にかわいがられなかったのを心配して、よく面倒を見て立派に成長させたということです。

続いて、徳姫についてお話をします。徳姫は平安時代末期の人物とされ、願成寺の記録によれば、奥州平泉を築いた藤原清衡の娘で岩城の国主・岩城太夫則道公の夫人とされています。徳姫は則道公の没後、「徳尼御前」と呼ばれ、亡父の冥福を祈るため、広大な浄土庭園とともに1160年に白水阿弥陀堂を建立しました。白水の名は故郷・平泉の「泉」を分離して名付けたと伝えられています。願成寺の住職の話によりますと、徳姫の墓所は当地にはなく、平泉から来た「三十六人衆」とともに当地を去ったとの記録があるそうです。実は私は山形県庄内地方の生まれで、三十六人衆と聞くと酒田の栄華を築いた商人の先祖を思いつきます。酒田には、平泉から来た三十六人衆とともに酒田を拓いた「徳尼公」と呼ばれる女性の伝説があります。果たして「徳姫(徳尼御前)」と「徳尼公」は同一人物なのか。その謎を解く資料は残っていません。しかし、解明につながるヒントとして、源頼朝に滅ぼされた藤原氏四代目の泰衡には「万寿丸(泰高)」という子供がいて、万寿丸をかくまうため徳尼公と三十六人衆が平泉からやって来たという推測が成り立ちます。また、徳姫と同一人物であれば、三十六人衆が万寿丸を連れて、いわきに逃れ、徳姫とともに日本海側に渡ったという推測も成り立つのです。

常磐自動車道が3月に全面開通し、首都圏から東北の海側を通る高速交通網が確立されました。これを機会に、オール東北で広域観光ルートの整備に努める機運が高まっています。久保姫と徳姫、二人の生き様は東北の歴史を大きく左右したと考えられます。その二人の歩んだ道をたどることで新たな観光ルートが開かれ、脚光を浴びるかもしれません。



2015~2016年度
国際ロータリーのテーマ

「世界へのプレゼントになろう」

Be a gift to the world

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：野沢幹事

点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・
四つのテスト（有賀行秀会員）

有賀行秀会員



★結婚祝



佐藤 淳さん
(7月11日)

★誕生祝



三瓶和秀さん
(7月20日)

Happyバースデーソング斉唱

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

◆新入会員紹介

○NTT東日本－東北福島支店いわきエリア支店 竹谷金浩支店長
前任の馬場学支店長の後を継いで入会させていただきます。奉仕の精神を自分なりに磨いて地域に貢献したいと思えます。よろしくお願ひいたします。
所属は職業奉仕委員会



◆会長挨拶ならびに報告



NTT東日本いわきエリア支店長の竹谷金浩さん、ご入会いただきましてありがとうございます。これからのご活躍を期待いたしております。

今日は台風11号が接近する中、例会にご出席いただき、ありがとうございます。

また、来週はガバナー訪問とクラブ協議会があります。のちほど詳しい日程をお知らせしますが、ご出席のほどよろしくお願ひいたします。

さて、本日の卓話をいただくのは先ほど、ご紹介がありました太田弘様です。異動されたのにも関わらず、有賀プログラム委員長との男の約束を果たしてくれたと聞き、大いに感激し、感謝しております。「徳姫伝説」をはじめ内容も盛りだくさんとお聞きしていますので、皆さんご清聴ください。

◆幹事報告

- いわき市国際交流協会より「ワールドアイ」が届きました。
- 「ハイライトよねやま184」が届きました。
- 常磐RCより会報が届きました。

委員会報告

◆出席委員会（佐藤淳委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
7月16日	52名	31名	—

◆ロータリー財団委員会（坂本佳友副委員長）

松崎浩さん、有賀行秀さん、志賀弘昌さん、飯野光世さん。以上4件

◆米山記念奨学会委員会（代理・坂本佳友会員）

松崎浩さん、有賀行秀さん、志賀弘昌さん、飯野光世さん、山崎洋次さん。以上5件

◆前年度監査報告（坂本佳友前幹事）

既に監査を受けて8月4日に旧理事会を開いた後、皆さんに報告書を提出いたします。

◆スマイルボックス委員会（児玉武彦委員）

♥松崎浩さん（太田弘様卓話よろしくお願ひ致します）♥児玉武彦さん（太田さん、卓話よろしくお願ひ致します）♥佐々木芳弘さん（太田さんよろしく）♥松崎勉さん（太田さんよろしく）♥石井隆幸さん（太田さん卓話よろしくお願ひ致します）♥山崎洋次さん（卓話よろしくお願ひいたします）♥有賀行秀さん（太田弘様卓話よろしくお願ひいたします。仙台からお越し頂きましてありがとうございます）♥黒須幸雄さん（太田様、卓話よろしくお願ひ致します）♥志賀弘昌さん（七十七の太田さん卓話よろしく）♥佐藤淳さん（結婚祝ありがとうございます。サマービュッフェ、よろしくお願ひ致します）♥三瓶和秀さん（誕生祝ありがとうございます）♥阿部弘行さん（すみません。早退します）以上12件

★本日の例会案内 7月23日(木)

ガバナー公式訪問クラブ協議会 AM11:00～
例会 ガバナー卓話 PM12:30～
お食事メニュー＝うな重

★次回の例会案内 7月30日(木) PM6:30～
納涼例会 会場：イタリアンコート